

**地域の伝統芸によるおもてなし（妻籠宿地域伝統芸能継承者育成事業）
（妻籠観光協会）**

団体紹介（私たちが目指しているもの）

妻籠観光協会は観光業の振興をはかり、かつ、旧妻籠村全域(重伝建妻籠宿)の景観保全に努めている。来宿者への満足度UPと宿泊者へのおもてなしを図るための事業として、夜の妻籠宿をPRし、さらに、行灯の明りしかない夜の宿場での地域に伝わる伝統芸能の紹介をしている。

地域発 元気づくり支援金の活用状況

地域の伝統芸能木曾節・踊り、陣屋太鼓、さいとろさし、与川地区の神楽獅子等の継承者への支援として、その発表の場としての夏の伝統芸能の夕べ・妻籠宿火祭りを開催している。観光客もその体験を楽しんでいる。

イベント等に使用する法被も妻籠らしさのものを整備した。（イベント用のジャンパー等は使用しない）

活用年度	事業名	事業概要	支援金額
H21	妻籠宿魅力再発見	伝統芸能の継承者育成と夜の妻籠宿と筑前琵琶のマッチングの魅力発信・衣装整備	964千円
H22	妻籠宿伝統芸能の夕べ	夏の週末妻籠宿を訪れると町内の伝統芸能が鑑賞できる事をモットーに来宿泊者へのおもてなし	396千円
H23	妻籠宿地域伝統芸能継承者育成	地域に伝わる伝統芸能継承者育成と発表の場の提供をあわせて観光客へのおもてなし	632千円

最近の活動内容

伝統芸能で披露する芸能
木曾節・木曾踊り・・・体験踊りが出来る、プチ記念品贈呈
陣屋太鼓・・・妻籠宿保存のとき観光のおもてなし
芸能として始める。和太鼓の迫力を
体感し感動される。

さいとろさし・・・小鳥を取るしぐさのパantomイム
与川の獅子神楽・・・悪魔払いの獅子舞
妻籠宿伝統芸能の夕べと妻籠宿火祭りにあわせ多くの観光客に披露して喜ばれている。又継承者の練習の励みになっている。



【 陣屋太鼓の演奏 】

取組の効果

外国人が半数近くを占めるがアンケートによると満足度95%以上となっている。宿泊キャパが少ないので、各回100人前後で推移している。芸能継承者も満足している。特に海外からの来宿者は感動して、ネットで情報発信している。

課題、今後の事業展開など

宿泊業者が減少してキャパが減少傾向にありこの対応策が求められている。宿泊だけでなく夜の魅力発信と対応も必要。集落保存に活路を見出してきた妻籠宿。初心を忘れずに保存優先と協働の絆を中心に地域の伝統行事、文化を発信する。



【筑前琵琶を聞き入る観衆】

団体名：妻籠観光協会
連絡先：0264-57-3123
ホームページ、メールアドレス等
www.tumago.jp info@tumago.jp